ケーブル防災設備協議会

工法表示ラベル請求カード

因幡電機産業株式会社 技術開発センター

工法表示ラベル担当者　行

ＦＡＸ（06）　6618―1787

国土交通大臣認定番号：PS060FL-0280（床）　／PS060WL-0403（壁・中空壁）　／PS060FL-0600（床・中空床）

IKS 耐火シートマルタイプ

※ 下記空欄にご記入の上、FAXにてお送りください。
※ 楷書体でご記入ください。
※ 現場単位でまとめて1枚の請求カードでお送りください。

▼ 施工内容

現　場　名	
所　在　地	
施　主　名	
建築施工業者名	
設備施工業者名	
ご　購　入　店	

▼ ご請求枚数

工法表示ラベル ご請求枚数	枚

（注）工法表示ラベルは、１貫通穴に１枚です。

▼ 施工のご確認

本施工手順書に基づき施工完了された事を
ご確認の上ご署名ください　➡　㊞

▼ 送付先

貴　社　名			
所属部署		ご担当者名	
ご住所※	〒		
T　E　L	（　　）　　ー		

※施工現場への送付をご希望の場合は、現場名までご記入ください。

ケーブルの防火区画貫通部耐火措置部材

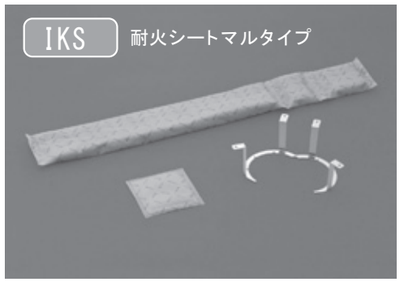
IKS 耐火シートマルタイプ 取扱説明書

国土交通大臣認定番号：PS060FL-0280（床）
：PS060WL-0403（壁・中空壁）
：PS060FL-0600（床・中空床）

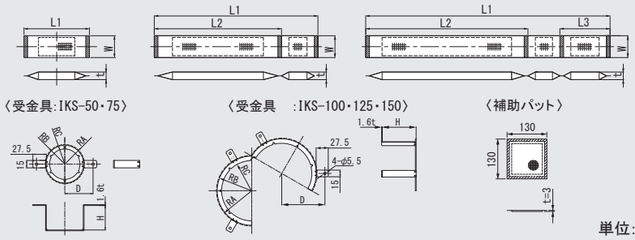
ご注意

1. 中空床は、IKS-50、75、100が認定範囲です。
2. 施工は内線規程に基づいて行なってください。
3. ご使用の際は、同梱されています取扱説明書及び認定書をよくお読みください。
4. ケーブルサイズ選定の際には、認定書に記載の開口穴径、占積率及び金具最小内径を共に満たすことを確認し、サイズ選定を行ってください。
5. 中空壁・中空床への施工には板厚0.25t以上の鋼製スリーブが必要です。
6. 耐火シートは曲げたり圧縮したりすることができますので、ケーブルの配線状況や形状、隙間の大きさなどに合わせて変形させ、隙間の無いように詰めてください。
7. 耐火シートは、熱によって膨らむことにより隙間を閉塞する機能がありますが、「開口部に隙間なく詰める」ことを基本とし、施工はていねいに行なってください。
8. 耐火シートに支持機能はありませんので、別途設置してください。
9. 防水機能はありません。直接雨水がかかったり常に高湿度となるような場合には使用しないでください。
10. 屋外でご使用の場合は、紫外線、雨水などが当たらないように処置を施してください。
11. 防火区画貫通措置部の上には乗らないでください。開口部を破壊する恐れがあります。
12. 合成樹脂可とう電線管及び光ファイバーケーブルは壁貫通のみに適用可能です。
13. 必要に応じて補助パットを使用し、すき間が無いことをご確認ください。

■ 仕 様



寸法図



型番	部品寸法（mm）										補助パット	取扱説明書（枚）
	耐火シート					受金具						
	L1	L2	L3	W	t	RA	RB	RC	D	H		
IKS-50	190	―	―	50	21	27.5	25.9	18.5	45.2	51.6	―	1
IKS-75	430	330	―	50	21	40	38.4	31	57.7	51.6	―	1
IKS-100	645	436	128	50	21	55	53.4	43.4	73	51.6	1	1
IKS-125	795	580	130	75	24	67.5	65.9	55.9	85.5	76.6	1	1
IKS-150	1055	813	179	75	24	80	78.4	68.4	98	76.6	1	1

■ 適合開口径、占積率及び最適ケーブルサイズ

型番	適合開口径 呼び径（穴径）（mm）	占積率	最適ケーブルサイズ
IKS-50	50（φ 55）以下	24.84%以下※	600V　38mm²
IKS-75	75（φ 80）以下		600V　100mm²
IKS-100	100（φ110）以下	25.76%以下※	600V　200mm²
IKS-125	125（φ135）以下	23.37%以下	600V　250mm²
IKS-150	150（φ160）以下		

㈱ 中空床は、IKS-50,75,100のみ対応。　※中空床の場合37.2%以下

■ 区画の構造

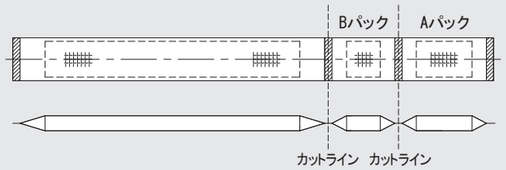
床の構造 … 鉄筋コンクリート床、ALC床　＜厚さ 100㎜ 以上＞
… 中空床　＜厚さ 284.5㎜ 以上＞
壁の構造 … 鉄筋コンクリート壁、ALC壁、中空壁　＜厚さ 70㎜ 以上＞

■『工法表示ラベル』について

国土交通大臣認定番号通りに正しく施工された事を表示するために「工法表示ラベル」を発行しています。
施工会社は、正しく施工したことを確認し、「施工会社名」、「講習会修了番号」（ケーブル防災設備協議会主催　ケーブル防火区画貫通措置に関する講習会　受講修了者の場合）、「施工年月」をボールペンで記入して見やすい場所に貼付けてください。
「工法表示ラベル」は、1貫通穴に1枚です。

■ Aパック及びBパックのカットについて

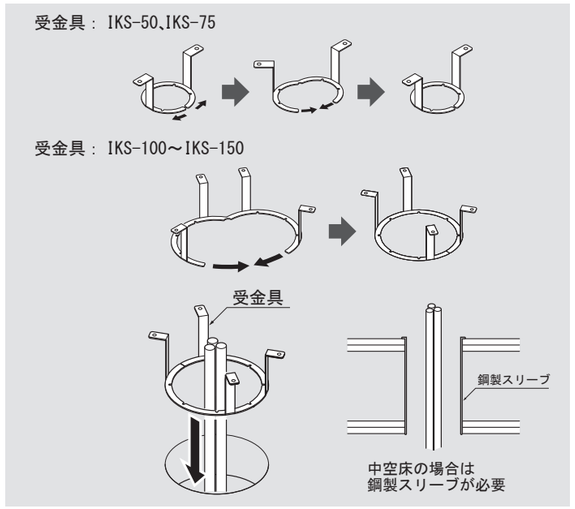
IKS-100・125・150は、　　ケーブルの収納状況によって、Aパック・Bパックをカットして使用して下さい。下表にカット条件を示します。
注）IKS-75にBパックはありません。



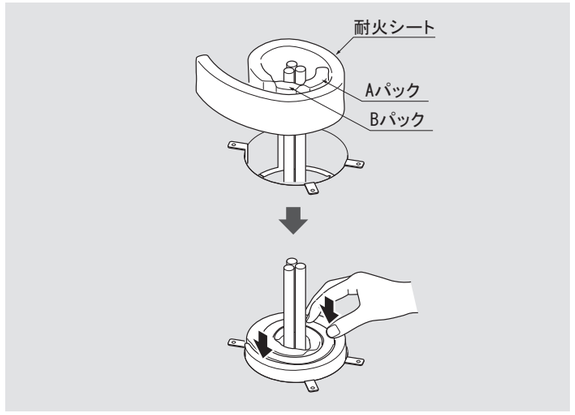
型番	Aパックのカット条件	Bパックのカット条件
IKS-75	CVT -100mm²超	―
IKS-100	CVT -100mm²超～CVT -200mm²以下	CVT -200mm²超
IKS-125	CVT -150mm²超～CVT -250mm²以下	CVT -250mm²超
IKS-150	CVT -200mm²超～CVT -（250+100）mm²以下	CVT -（250+100）mm²超

■ 床工法《施工手順》

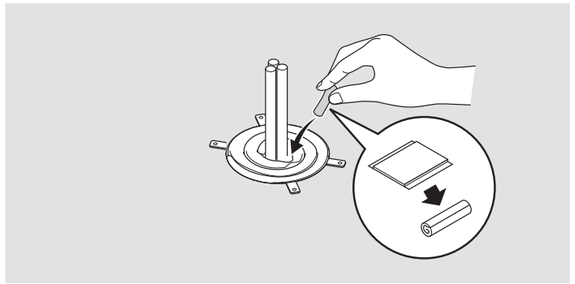
①受金具の開いている方を閉じながら、開口部に挿入してください。
（注）IKS-50 及び 75 は、金具を一度開いてから、開口部に挿入してください。
（注）施工し難い場合は、コンクリート用タッピングビスなどで金具を固定してください。
（注）何度も開閉を繰り返さず、必要最小限にとどめてください。
（注）中空床の場合は板厚 0.25t 以上の鋼製スリーブを入れてください。



②耐火シートをケーブルに巻き付けるように、開口部に挿入してください。
（注）耐火シートは外周部から開口部に挿入し、その後全体を押し込んでください。
（注）Aパック及びBパックは、P.1に示すカット条件に従ってカットしてご使用ください。
（注）巻き付ける際は、Aパック及びBパックを内側にして巻き付けてください。

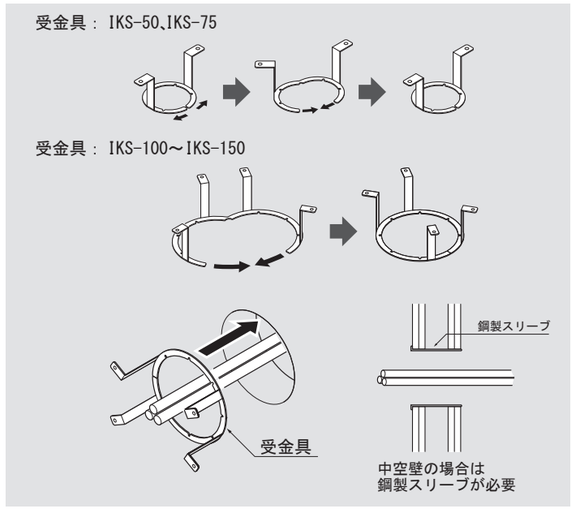


③耐火シートが脱落したり隙間を生じたりすることがないよう、全体になじませ、隙間がないことを確認してください。
（注）隙間がある場合は、補助パットやカットしたAパック、Bパックを隙間に挿入してください。
（注）IKS-50, 75には補助パットはありません。

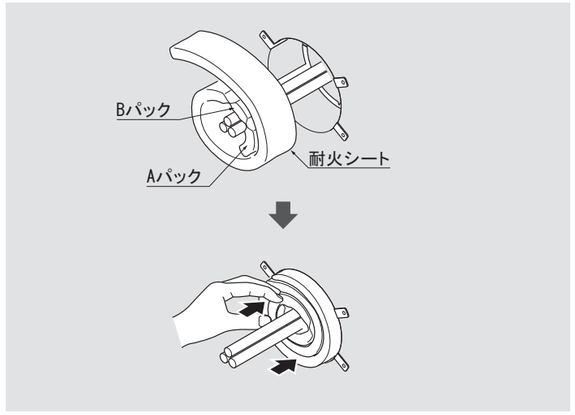


■ 壁工法《施工手順》

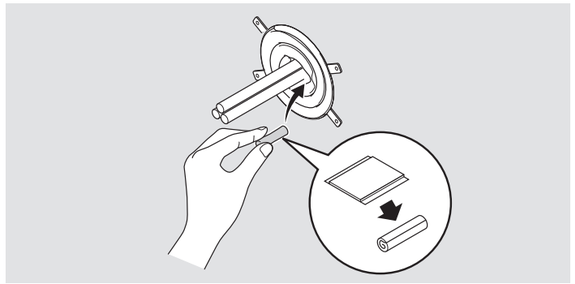
①受金具の開いている方を閉じながら、開口部に挿入してください。
（注）IKS-50及び75は、金具を一度開いてから、開口部に挿入してください。
（注）施工し難い場合は、コンクリート用タッピングビスなどで金具を固定してください。
（注）何度も開閉を繰り返さず、必要最小限にとどめてください。
（注）中空壁の場合は板厚0.25t以上の鋼製スリーブ(当社EZSなど) を入れてください。



②耐火シートをケーブルに巻き付けるように、開口部に挿入してください。
（注）耐火シートは外周部から開口部に挿入し、その後全体を押し込んでください。
（注）Aパック及びBパックは、P.1に示すカット条件に従ってカットしてご使用ください。
（注）巻き付ける際は、Aパック及びBパックを内側にして巻き付けてください。



③耐火シートが脱落したり隙間を生じたりすることがないよう、全体になじませ、隙間がないことを確認してください。
（注）隙間がある場合は、補助パットやカットしたAパック、Bパックを隙間に挿入してください。
（注）IKS-50, 75には補助パットはありません。



INABA DENKI
因幡電機産業株式会社
http://www.firepro.jp/

●生産技術本部　技術開発センター
技術部　技術支援課 ☎(06) 4391-1852　FAX (06) 4391-1864
防　災　課 ☎(06) 6618-1783　FAX (06) 6618-1787

201307